

# 学校だより 11月号 じのしま

令和2年11月1日  
宗像市立地島小学校  
校長 秦 克伸



## 地島椿油の学習

10月21日(水)総合的な学習の時間を使って、地島の椿油の学習をしました。その日の振り返りの作文です。

つばき油

四年 聖斗

今日、六時間目に、地島のつばき油の勉強をしました。パソコンでけんさくしてみたり、じっさいの「つばき油」をなめたり、普通の「キャノーラ油」と「香り」「手ざわり」「味」などをくらべてみたりしました。

すると、じっさいにくらべていた人たちの方から、


「ゆ〜」

「うっす」※

「つばき油こゆい」

という声が、どんどん聞こえてきました。ぼくも後でなめてみると、たしかにつばき油の方が、とってもこくて、キャノーラ油の方が、においも味も、色も、ねばねば度も、ぜんぜんうすかったです。つばき油は、地島の人の愛情がこもっているからこそ、こゆいかなと思いました。つばき油は高いけど、その高さには、愛情がこもっているんですね。

(※うすいという意味)



過去に椿油の工場を見学したことはありましたが、学習として取り上げるのは今年が初めてです。子供達の多くが地島には椿油という特産物があり、いいものだと思っています。しかし、実際にどんなものなのか、何がいいのかと問われたら、あいまいになってしまう子ども達でもあります。

そこで、サラダ油と椿油を比べたり、HPに紹介されている地島の椿油の情報を集めたりしました。そして、集めた情報をつなぎながら、子供達は「地島の椿油は、手作業で生産量が少ないため高いが、品質も良く、においもよく、食用、美容などいろいろな使い道があるすぐれた油」という自分たちなりの結論を導き出しました。

聖斗さんは、さらに、そのよさを地島の人々とつなげて考えました。「愛情」という言葉とつなげたとき、聖斗さんは納得し、満面の笑みになったのではないかと思います。知識が増えるというだけではない「学び」の姿がここにありました。

## 行ってきました！社会科見学

行程

4年	5・6年
渡船、タクシー、JRでスペースワールド駅まで 【写真1】	
いのちの旅博物館【写真2】	
昼食	
環境ミュージアム【写真3】	JRで黒崎駅へ
JRで黒崎駅へ	安川電機未来館【写真4】
黒崎駅からJR、タクシー、渡船で地島まで	



写真1 JR車内



写真2 いのちのたび博物館



写真3 環境ミュージアム



写真4 安川電機未来館

## 11月の主な行事

- 4日(水) 食育の授業
- 5日(木) ALT
- 6日(金) 修学旅行  
なぎさ帰省
- 11日(水) クラブ活動【三線】
- 12日(木) 毛筆指導  
ALT
- 13日(金) 玄海中地島小訪問
- 16日(月) ALT
- 18日(水) 玄海中学校体験【6年】  
読書指導
- 20日(金) 魚さばき教室  
宗像市子どもの権利の日  
なぎさ帰省
- 24日(火) 委員会活動

- 25日(水) むかしッコ
- 26日(木) クラブ活動【スポチャン】  
ALT
- 27日(金) 全校世界遺産見学
- 30日(月) イングリッシュ・キャンプ  
【4年】

英語教育に力を入れている宗像市が、4年生を対象に行う事業です。グローバルアリーナで、宗像市の複数のALTの先生方とともに、玄海小、玄海東小、大島小の4年生と共に、英語を使ってゲームをしたり、自己紹介をしあったりしながら、英語に慣れ親しむ活動です。